社会:	資本総合整備計画	事後評価	西書							\$	和07年01月31日
計画の名称	常滑市における下水道	普及の推進(重点計画	画)								
計画の期間	引 平成30年度 ~	令和 0 4 年度 (5年	年間)						重点配分対	象の該当	0
交付対象	常滑市										
計画の目材	・下水道の整備を行い	、伊勢湾の水質保全を	を推進するとともに、快適な	暮らしを実現し、良好な	環境を創造する。						
全体事業	費(百万円) 合計	( A + B + C + D )	6,257 A	6,257	В	0 C	0 D	0 効果促進事	業費の割合 C / ( A + B + C	+ D )	0 %
								·			
					計画の成果目標	標(定量的指標)					
番号				定量的指標の現況値及び目標値							
			定量的	り指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終	終目標値
	(H30当初) (H32末)									(H34末)	

		≐4	一画の成果目標(定量的抗	煙)						
			定量的指標の現況値及び目標値							
番号	定量的指標の定	当初現況値	中間目標値	最終目標値						
						(H30当初)	(H32末)	(H34末)		
1	・下水道普及率を48%(H30当初)から52%(H34末)に増加する。									
	下水道普及率		48%	48% 50% 529						
	下水道の接続が可能な処理区域人口(人)/常滑市の行政人口(人)									
2	・処理場水処理施設能力確保率を43%(H30当初)から62%(H34末)に増加する。									
	処理場水処理施設能力確保率					43%	43%	62%		
	建設した最初沈澱池・反応槽・最終沈澱池の土木躯体で確保可能な処理能力(m3/日	) / 全体計画の処理能力(n	n3/日)							
								•		
	備考等	個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む	- 地域再生計画を含む -		
					-					

A 基幹事業																
		事業	地域	交付	直接			<	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業実	施期間(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名		1 R02 R03 R04	(百万円)	便益比	策定状況
		一体的に	実施する	ることによ		 される効果			1		1					
		備考														
下水道事業		下水道	一般	常滑市	直接	常滑市	管渠(	新設	常滑処理区(面整備)	汚水管 109ha 設計、工事	常滑市			1,978		-
	A07-001						汚水)									
			1	I		1	1		<u>I</u>		I.					1
		下水道	一般	常滑市	直接	常滑市	管渠(	新草	宮石地区幹線管渠	汚水管 0.291Km 工事	常滑市			80		T_
	A07-002		אניו	יוי פוי מי	日政	비하여		孙阳又	白口地区针球后来	万水百 0.29 IMIII 工事	יוי פּוּיהו			00		
	7.0. 002						汚水)									
				T		1	1		T		T				П	
		下水道	一般	常滑市	直接	常滑市	終末処	新設	常滑浄化センター	水処理施設・流入ポンプ棟増	常滑市			4,199		-
	A07-003						理場			設工事						
											小計			6,257		
			1		1				1							
											合計			6,257		
														0,237		
			1	1	1	Т	1	I	T		T	1 1		1	T	
			•		•				•	•	•			•		
						I			<u> </u>		<u>I</u>					

1

案件番号: 0000615816

	事後評価
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
市内部組織での評価	事業完了後
	公表の方法
	常滑市ホームページで公表
事業効果の発現状況	
事業効素の光境状況	下水道の整備を行い、下水道の接続が可能か処理区域人口が増加し、下水道普及窓が48%から55%とかった
	下水道の整備を行い、下水道の接続が可能な処理区域人口が増加し、下水道普及率が48%から55%となった。 処理場水処理施設の整備を行い、処理場水処理施設能力確保率が43%から62%となった。
定量的指標に関連する	
交付対象事業の効果の発現状況	
定量的指標以外の交付対象事業の	
効果の発現状況(必要に応じて記述)	
为未必先兆机加(必要に応じて配定)	
特記事項(今後の方針等)	
引き続き汚水管及び常滑浄化センター	・の整備を行うことで、伊勢湾の水質保全を推進するとともに、快適な暮らしを実現し、良好な環境の創造に資するものとする。

案件番号: 0000615816

目	標値の達成										
≖	指標(略	指標(略称) 日標は7字結構 日標値を字結構に美が出た専用									
笛写	目標値 /	実績値	目標値と実績値に差が出た要因								
1	下水道普	· 及率									
	最 終 目標値	52%	計画どおりの整備を行い、目標値を達成した。								
	最 終 実績値	55%									
	処理場水	《処理施設能力確保率									
2	最 終 目標値	62%	計画どおりの整備を行い、目標値を達成した。								
	最 終 実績値	62%									

1